

保育でのメディア活用にあたっては、 事前の計画が必要なのでしょうか。

保育の中でメディアを活用するとき、例えば「テレビを視聴する時間」で保育の計画や目標に合っていない使い方をしていないでしょうか？

メディアはあくまでも、ねらいを達成するための手段であって目的ではありません。「子どもたちにこんな力を育てたい!」「子どもたちの感性をより豊かなものにするために、こういうメディアを使いたい!」という保育者の考えや願いがあって、はじめてメディア活用の効果が期待できます。そのためには、指導案などによる保育の計画にどのように位置づけているかが大切なポイントになります。

実体験とメディアを上手く組み合わせて

「教師が必要とするメディアを選択できるようにしています。そのためには、実体験とメディアを融合する保育理念を持つことが大切です。メディアは、教師の代わりではなく環境の一部なので、毎日見せるということではありません。例えば、遠足で動物園に行くので、その動物の生態を知るために事前に映像を見る、などのように行事や日常保育で映像が効果的だと思われる場面に取り入れています。」

三葉幼稚園（愛媛県 松山市）



パソコンで体験したことは机上の実体験でも同じ

「幼児期に正しいメディアとの出会いの場を提供し、ルールを知ることが大切だと思います。デジタルの世界の体験と実体験であるアナログ体験とのバランスが大切であると考えています。そのために、神戸市私立保育連盟の研修会に職員が参加して、保育実践の幅を広げることができるよう努めています。」

みどり保育園（兵庫県 神戸市）

